



若者は未来社会をどう構想しているのか？

将来を担う学生たちと議論する阪大万博トークイベント

「いのち会議・若者が描く未来社会2

～2050年のサステナブルな世界を考える～」を開催

11/3(金・祝) 13:30～16:00 @豊中C & オンライン

❖ 概要

2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）に向けて「阪大万博」と銘打つトークイベント第4弾を11月3日（金・祝）に大阪大学基礎工学国際棟シグマホール（豊中キャンパス）及びオンラインにて開催します。

第4回目となる本イベントでは、第3回同様に万博やSDGsに取り組む5つの学生・若者の団体のピッチ、学生・若者と大阪大学の教員、大阪・関西万博で自社パビリオンを構想する責任者を交えたパネルディスカッション等で、熱い思いを語り、議論を交わします。本イベントは「いのち会議」の共催により、市民部門ユースチームの活動として実施します。

第4回目のテーマは「2050年のサステナブルな世界を考える」です。2025年大阪・関西万博（SDGs万博）をきっかけに2030年SDGs達成、2050年カーボンニュートラル達成へと向かう私たちにとって、特に次代を担う若者や学生がおおよそ30年後のサステナブルな未来社会をどう捉え、何が課題か、どうあるべきなのか、そして自分たちは何をするのか等、ゲストと共に対話を繰り広げます。

「いのち会議」については2023年3月27日（月）ニュースリリースを参照ください。

どなたでもご参加いただけるイベントです。周知とともに、特に在阪メディアの皆様は、本イベントにお越しいただき、積極的な取材をお願いします。

（参考）「大阪大学が関西経済界などとともにソフトレガシーを目指す大阪・関西万博に向け「いのち会議」事業推進協議会を発足！」（3/27（月）プレスリリース）

https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/public-relations/press_release/7osgg9/wbozbo/gxayyx



ゲストと学生によるパネルディスカッション（第2回阪大万博トークイベントにて）

Press Release

❖ 狙いは、

将来を担う学生たちが未来社会をどう構想するのか？議論し発信する場（いのち会議）

大阪・関西万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」です。「いのち」をまもる、はぐくむ、つなぐ、という視点から社会課題に取り組んでいる大阪大学は「いのちに向き合う大学」として、本万博に貢献すべく、2019年11月、学内に「2025年日本国際博覧会推進委員会」（委員長：西尾総長）を設置、『Contribution to all lives beyond 2025』のビジョンを掲げて活動しています。

予てより大阪大学は、グローバルな産官学民の連携により、SDGsの理念である「誰一人取り残さない」社会を実現するために2030年以降人類が為すべきことのアジェンダ＝「いのち宣言」をまとめ、大阪・関西万博で発信し、新たな万博のレガシー創出の仕組みを検討してきました。「いのち会議」を開催し、「いのち輝く」とは何かを問い、SDGs万博としての「誰一人取り残さない」をどう達成するかを考え、話し合い、行動に移しながら、「いのち宣言」につなげていきます。大阪・関西万博でもドバイ万博での“対話”をレガシーと継承し、会期中テーマウィークを開催して、様々な分野・課題について世界中の人びととの対話が繰り返し広げられることになっています。

「いのち会議」には国際部門、市民部門を設置し議論を進めますが、本パネルディスカッションは市民部門、特に将来を担う若者や学生の企画により、「いのち」について世界の人びとと共に考え、対話し、未来社会を構想するユースチームの活動として実施します。大阪大学では、若者や学生が万博やSDGsに向けての取組みを発信し、議論する場をこれからも提供していきます。

なお、2023年3月24日（金）、大阪大学、関西経済連合会、大阪商工会議所、関西経済同友会により「いのち会議」事業推進協議会を発足しました。

❖ イベント開催詳細

【タイトル】第4回阪大万博トークイベント

「いのち会議・若者が描く未来社会2

～2050年のサステナブルな世界を考える～

【日 時】 11月3日（金・祝） 13:30～16:00（予定）

【場 所】 大阪大学豊中キャンパス 基礎工学国際棟Σホール



※ 当日は、同キャンパス内でまぢかね祭を開催しています。
お車での来学はお控えいただき公共交通機関でお越しください。

Press Release

【開催方法】 リアル会場、オンライン配信によるハイブリッド開催
(リアル会場) 基礎工学国際棟@豊中キャンパス
: 定員195名
(オンライン) Zoom ウェビナー: 定員500名

【プログラム】・「未来社会に向けた大阪・関西万博の役割」

小川 理子氏

パナソニックホールディングス・参与

関西渉外・万博推進担当(兼)テクニクスブランド事業担当

・学生団体ピッチ(5団体)

Datask、a-tune、Flagship(以上、大阪大学)、

Ookini(立命館大学)、EKKYO.HUB(東北大学)

・パネルディスカッション「2050年のサステナブルな世界を考える」

堂目 卓生氏(ファシリテーター)※、小川 理子氏、学生5名(予定)

※大阪大学総長補佐(SDGs及び2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)推進担当))

<司会進行:小川 真由氏(フリーアナウンサー)>

主催:大阪大学2025年日本国際博覧会推進室

共催:いのち会議

後援:関西SDGsプラットフォーム大学分科会、大阪大学社会ソリューションイニシアティブ(SSI)

❖ イベントへの参加申込について

本イベントへの参加は、大阪大学公式 Web のイベントページにある専用申込フォームから申し込みが必要です。

(リアル会場) <https://forms.gle/3DP9jiFYvc1bmry2A>

(オンライン) <https://forms.gle/3jmL4kJhxejJAijv8>

❖ 取材申込について

当日に取材をいただける場合は、下記あて10月31日(火)13:00までに申込をお願いいたします。

(社名・記者名・連絡先・お越しになる人数をお知らせください)



見るだけじゃつまらない。



提供: 2025年日本国際博覧会協会

2025年大阪・関西万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」。
いのちに向き合う教育・研究を進めてきている大阪大学はその成果を活かすため、
大阪・関西万博に貢献します。



大阪大学の大阪・関西万博ホームページ

<https://sdgs.osaka-u.ac.jp/expo2025/>

大阪大学2025年日本国際博覧会推進室



大阪大学「ワニ博士」

参加しよう、大阪・関西万博に。